

## 11月定例教育委員会 会議録

1、開催日時 令和6年11月26日（火）午後2時から午後2時50分

2、開催場所 教育プラザ都留 3階 小研修室

### 3、出席委員の氏名

教育長 小林 正人

職務代理者 三枝 泰子

委員 小俣 和英、小笠原 幸夫、村上 憲司、弓指 恵子

### 委員以外で出席した職員

教育委員会教育次長、学校教育課長、学校教育課指導主事、生涯学習課長補佐、  
学校教育課長補佐、学校教育課教育企画推進室長

### 4、教育長開会宣言

### 5、会期の決定

### 6、今回会議録署名委員

小笠原 幸夫委員・村上 憲司委員が指名される。

### 7、前回の会議録の承認

職員が10月定例会会議録を朗読し承認される。

### 8、報告

#### (1) 教育長報告

令和6年10月29日から令和6年11月23日までの教育長活動が報告された。

#### (2) 指定校変更及び区域外就学について

指定校変更申請2件、区域外就学申請2件について、承認を行った事務処理について報告がなされた。

## 9、議事

### 議第16号 令和6年度12月議会補正予算（案）について

#### 【説明】教育次長

令和6年度12月議会補正予算（案）の生涯学習課分として、「企業誘致における厚原牛石地区埋蔵文化財発掘調査事業」の補正予算についてご説明いたします。現在、市で進めている「厚原牛石地区への企業誘致」に伴う埋蔵文化財の試掘調査を実施するために要する経費として、検討委員会委員への報酬等や写真測量業務委託料、機器等使用料など、歳出予算に4千689万円を計上するものとなり、本委員会での承認を得て12月定例議会に補正予算（案）として提出するものとなります。

債務負担行為につきましては、都の杜うぐいすホール指定管理者基本協定の締結について、期間を令和7年度から令和11年度まで、限度額は、4億3千818万1千円とし、後年度負担分に債務を設定するものであります。

#### 【説明】学校教育課長

学校教育課分の補正予算（案）につきましては、増え続ける特性を有する児童生徒への対応や中学生の指導の充実を図るため、令和7年度に新たに中学校へ通級指導教室を設置するために要する経費として、歳出予算に330万3千円を計上するものであります。

債務負担行為につきましては、外国語指導助手派遣業務委託について、現在の契約が3年契約の最終年度であり、令和7年度からの業務を契約するにあたり、令和6年度中に業者を選定し、契約を締結する必要があるため、債務負担行為を設定するもので、限度額は、2か年度で8千万円としております。

小笠原委員

通級指導教室は、都留第一中学校内のどこに設置されますか。

学校教育課長

コンピューター室内に2部屋の設置を予定しています。

小笠原委員

厚原牛石地区埋蔵文化財発掘調査事業に係る委託料の詳細を教えてください。

教育次長

発掘作業に係る人件費や、写真測量業務委託、重機のオペレーター業務委託が主なものとなります。

小笠原委員

外国語指導助手派遣業務委託について、派遣人数は何人を想定していますか。

学校教育課長

現在と同様に7名を想定しており、内4人は、3中学校と附属小学校にそれぞれ常駐し、3名は各小学校への巡回を想定しています。

小笠原委員

他市町村と比べて配置人数はいかがか。

学校教育課長

他市町村では小学校には巡回で指導を行っていますが、本市では、附属小が英語特例校ということもあり専属で配置しているため、他市町村と比較して配置人数が少ないということはありません。

小俣委員

数年前、田野倉地内で発掘調査をした際には事業主負担で行いましたが、今回のように市で負担する場合との違いを教えてください。

教育次長

まず試掘調査を行います。試掘調査に係る費用は教育委員会で負担します。その際に遺跡などが確認された場合には本掘調査を行います。その費用については事業者の負担となります。

以上の発言あり。

小林教育長が意見を求め協議したところ、提案どおりとすることが承認された。

**【原案のとおり決定】**

## 10、その他

【説明】生涯学習課長補佐

(1) 令和7年都留市二十歳の成人式について

【説明】学校教育課指導主事

(2) 谷村第一小学校公開研究会について

(3) 県内ロボットメーカーによる出前授業について

【説明】学校教育課長補佐

(4) 令和6年度全国学力・学習状況調査結果の配布について

【 了 知 】

## 11、教育長閉会宣言